

「わたしたちの体育」を利用した学習事例（第2学年）

国分寺北部小学校 藤澤 佑一

第2学年	単元名	マットあそび
指導時間	7時間	児童書掲載ページP40～P43

【単元の目標】

- ・マット遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、マットに背中や腹などをつけていろいろな方向に転がったり、手や背中で支えて逆立ちしたり、体を反らせたりするなどして遊ぶことができるようにする。

【安全にみんなが運動できるように・・・はじめに約束しよう、確認しよう】

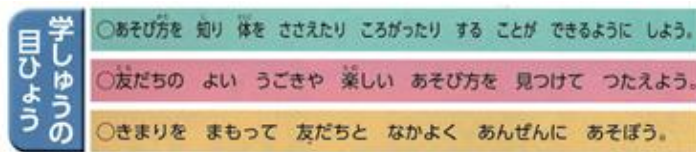
- ・マットはグループ全員で運ぶ。
- ・マットを運ぶときは安全に気を付ける。
- ・マット遊びをするときは順番を守る。
- ・マットの片付けも全員で行う。

【学習活動 第1時～第9時】

第1時

① 学習の目標と進めを知る。

1. 学習の目標とどのように学習を進めるのかを説明する。



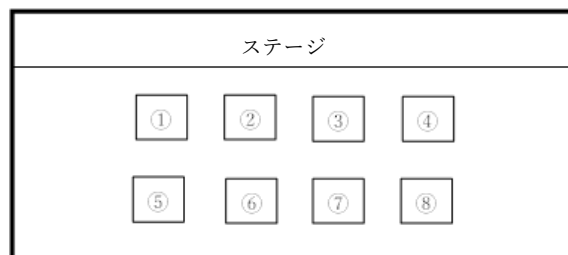
② きまりを確認する。

2. マット遊びをするときの決まりを確認する。

(1) 児童書に載っている「きまり」を確認する。



(2) 8つのチームに分かれて準備する。片付けやマットの遊びをすることを確認する。



3. 8つのチームに分かれ、「アザラシ」から順番に行う。

③ 「やってみよう」を行う。



④ 学習のまとめの仕方を知る。

4. 「学習のあしあと」の使い方を説明する。

学習のあしあと	1	2	3	4	5	6	7	8
いろいろな マットあそびが できましたか。								
友だちの よい うごきや 楽しい あそび方を 見つけて つたえましたか。								
きまりを まもって 友だちと なかよく あそびましたか。								
学習のあしあとを ふりかえって								

第2～4時

- ① 準備運動を行う。
- ② めあてを確認する。
- ③ 「活動1」を行う。

1. いろいろなマットあそびをしよう

2. 復習で「アザラシ」から順番に行い、感覚を思い出す。
3. 1時間の中で行う活動を精選し、確実に習得できるようにする。  
(児童全員に出来栄えは求めなくてもよい。)  
第2時・・・「ゆりかご」「丸太ころがり」「だるまころがり」

**活動1** いろいろな マットあそびを しよう。

**ゆりかご**

**丸太ころがり** いきおいをつけてころがろう。

**だるまころがり** 見て見て！おき上がるよ！

前にもころがれるかな。

「一せ中一こし」のじゃん番でころがろう。

第3時・・・「前ころがり」「後ろころがり」

**前ころがり**

すばやく かかとを おしりに ひきつけよう。

「一せ中一こし」のじゃん番でころがろう。

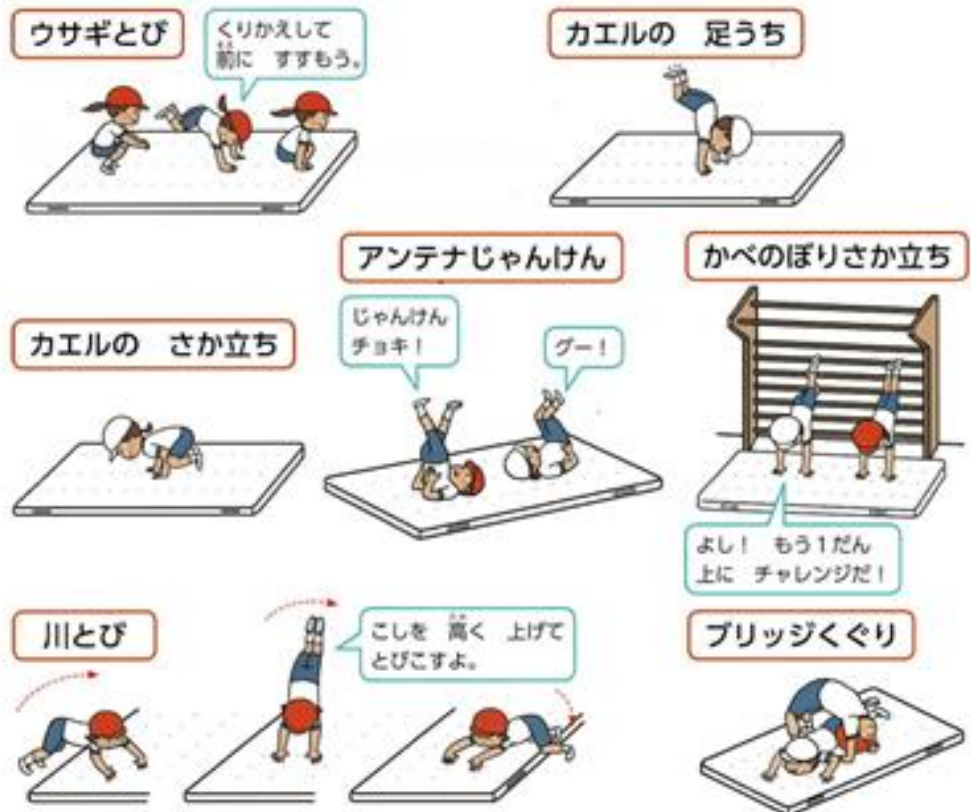
- 手で 体を ささえる。
- 頭の 後ろを つける。
- せ中を 丸めて ころがる。
- 手をつかないで 立つ。

**後ろころがり**

りょう手が マットに ついて いるね。

- 手を のばす。
- せ中を 丸めて ころがる。
- りょう手で マットを おす。

第4時・・・「ウサギとび」「カエルの足うち」「カエルのさか立ち」「アンテナじゃんけん」「かべのぼりさか立ち」「川とび」「ブリッジくぐり」



4. 上手にできている児童にはお手本として全員の前で演技させ、技のポイントを全体で共有する。

④ 気付いたことやできるようになったことを伝え合う。

5. 共有したポイントを意識して演技できている児童を称賛し、意欲を引き出す。

⑤ 共有したポイントを意識して、もう一度「活動1」を行う。

6. 学習活動のまとめをし、次時の意欲喚起につなげる。

⑥ 本時のまとめをする。

第5～7時

① 準備運動を行う。

1.

マットあそびをくふうしよう。

② めあてを確認する。

2. たくさん活動があるので、自分の得意なものを3つ選んでするように促す。

③ 「活動1」を行

<p>う。</p> <p>④ 「活動2」を行 う。</p> <p>⑤ うまくいったこ とや気付いたこと について伝え合 う。</p> <p>⑥ 本時のまとめを する。</p>	<p>3. 児童書を参考にマット遊びを工夫して行うことができるようにする。</p> <div data-bbox="462 145 1372 716"> </div> <p>4. 児童の動きを見ながら、全体で共有することができるようにする。</p> <p>5. 「学習のあしあと」を参考に単元を振り返り、一人一人の伸びや頑張りを称賛する。</p>
---	---

**【評価の観点】**

知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マット遊びの行い方を知っている。</li> <li>・マットに背中や腹などをつけていろいろな方向に転がったり、手や背中で支えたり、体を反らせたりするなどして遊ぶことができる。</li> </ul>
思考力, 判断力, 表現力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マット遊びの簡単な遊び方を選んでいる。</li> <li>・友だちのよい動きを見付けたり、考えたりしたことを友だちに伝えている。</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マット遊びに進んで取り組もうとしている。</li> <li>・順番やきまりを守り、誰とでも仲よく運動をしようとしている。</li> <li>・場や器械・器具の安全に気を付けている。</li> </ul>

**【学習を通しての児童の反応, 児童の感想】**

児童の反応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループの友だちと協力して準備や片付けができた。</li> <li>・友だちの上手なところを見付けたり、友だちに見付けてもらったりできた。</li> </ul>
児童の感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・でこぼこマットやジグザグマットなど、いっぱい遊べて楽しかったよ。</li> <li>・何回も練習をしてできる技が増えてうれしかった。</li> <li>・3年生になったらもっと難しい技にも挑戦してみたいよ。</li> </ul>

**【わたしたちの体育」を活用した学習について】**

・教師用指導書 p84～87「展開例」を参考に本単元の学習展開を考えるとともに単元初めに「きまり」を指導することによって、安全・安心な学習を展開することができた。また、「やってみよう」の様々な遊びを行うことによって、苦手な児童もマット運動の楽しさに触れることができた。

